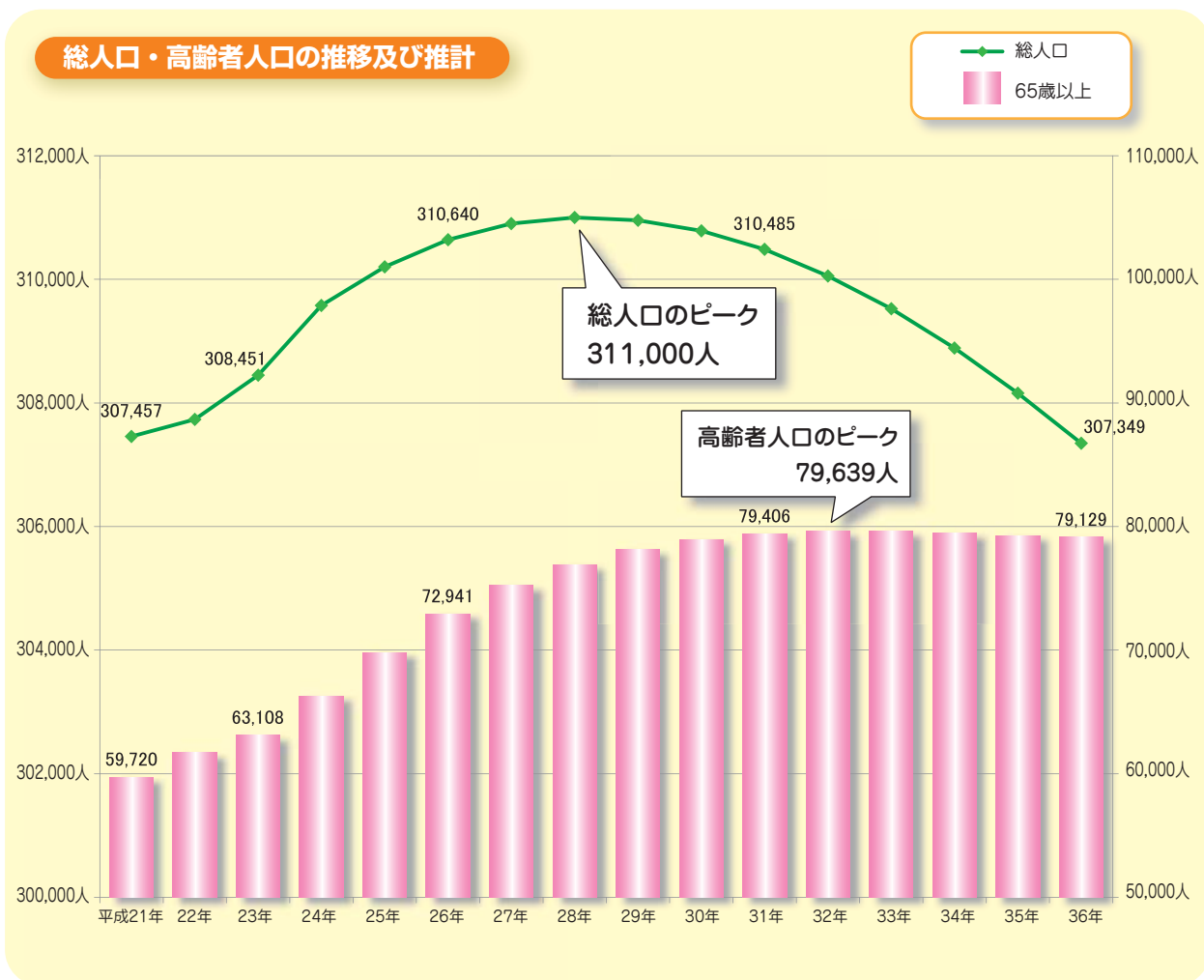


## 第2章 高齢者を取り巻く状況

### 1 高齢者人口の推移及び推計

本市の人口は、平成21年の307,457人から平成23年の308,451人へとわずかに増加しています。市の将来人口は、平成28年までは増加が見込まれますが、人口の伸びは逡減し、平成29年以降は人口減少に転じる見込みとなっています。

また、高齢者人口は、総人口と同様に増加しますが、総人口のピークを過ぎても増加を続け、そのピークは平成32年となる見込みです。



※平成23年までの実績値及び平成24年以降の推計値(各年10月1日現在)

※住民基本台帳に基づく人口に外国人人口を加えたもの。

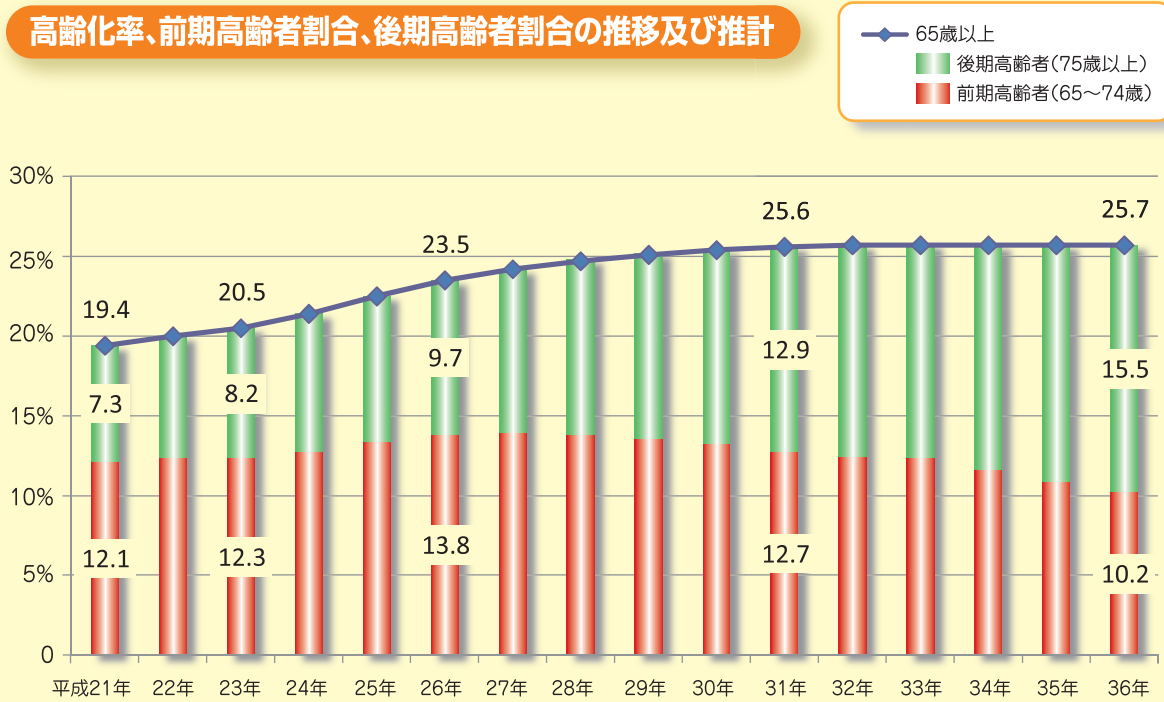


## 2 高齢化率の推移及び推計

高齢化率は、平成21年の19.4%から、平成23年には20.5%まで伸びています。

前期高齢者は、平成23年は12.3%となっており、後期高齢者の8.2%を上回っていますが、平成31年には逆転する見込みです。

高齢化率、前期高齢者割合、後期高齢者割合の推移及び推計



※平成23年までの実績及び平成24年以降の推計(各年10月1日現在)

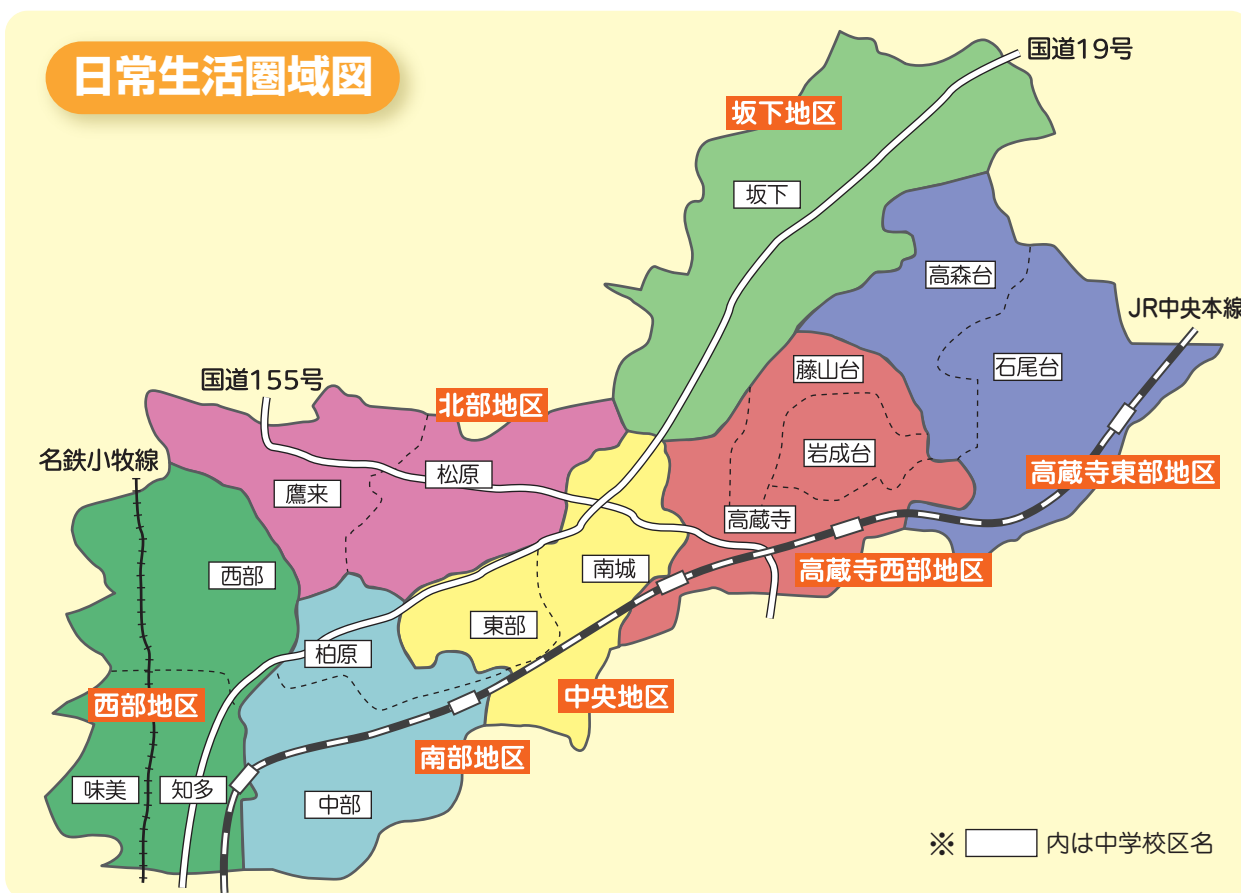
※住民基本台帳に基づく人口に外国人人口を加えたもの



### 3 日常生活圏域

本市の日常生活圏域は、認知症対応型共同生活介護などの地域密着型のサービスを住み慣れた地域で利用できるよう、計画的な整備を進めるため、中学校区を基本に、介護保険施設などの設置状況、人口、鉄道、幹線道路などの交通機関の整備状況等を総合的に勘案して設定してきました。

本計画においても、これまでと同様に以下の7つの日常生活圏域を設定して計画を推進していきます。



各日常生活圏域における総人口・高齢者人口・高齢化率

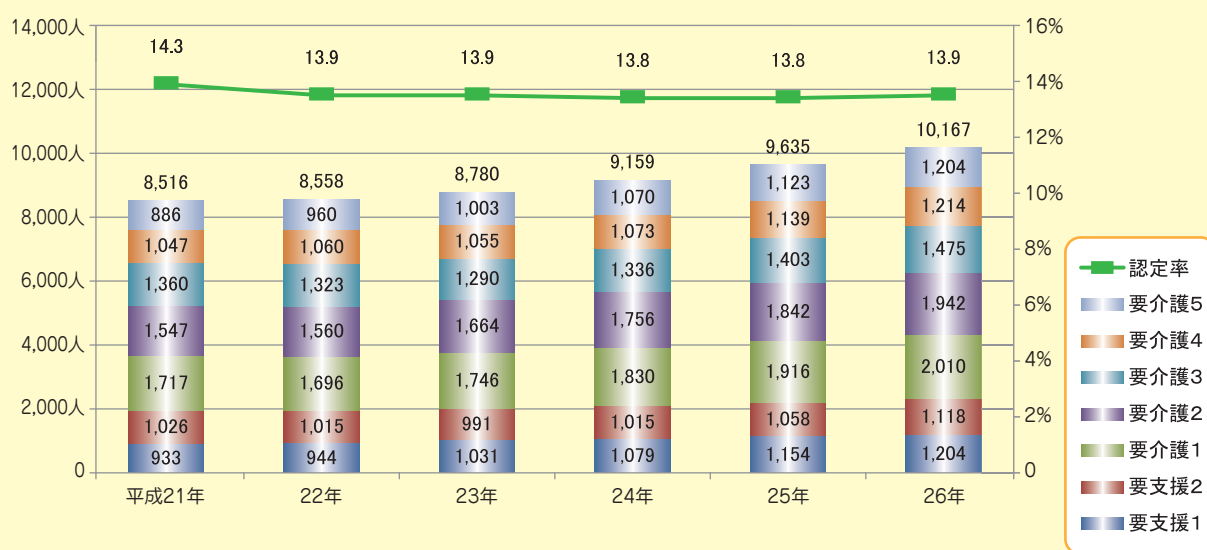
	圏域名	総人口	高齢者人口	高齢化率
1	坂下地区	17,246人	4,756人	27.6%
2	高蔵寺東部地区	28,318人	6,836人	24.1%
3	高蔵寺西部地区	45,889人	8,498人	18.5%
4	中央地区	49,860人	9,784人	19.6%
5	北部地区	40,681人	9,134人	22.5%
6	南部地区	64,666人	11,586人	17.9%
7	西部地区	61,791人	12,514人	20.3%
	合計	308,451人	63,108人	20.5%

※平成23年10月1日現在

## 4 要介護等認定者の推移及び推計

平成23年の要介護等認定者は8,780人で、認定率は13.9%となっています。平成21年から平成23年にかけて要介護等認定者は微増となっていますが、認定率は、わずかに減少しています。しかしながら、今後は、後期高齢者人口とともに要介護等認定者も増加し、平成26年には1万人を超え、10,167人となる見込みです。

### 要介護度の区別認定者数の推移及び推計



※平成23年までの実績及び平成24年以降の推計(各年10月1日現在)

